

季刊誌

vol. 48

2025. 12

Contents

| | |
|--------------------|----|
| 防災訓練 | P1 |
| 令和6年度実績 | P2 |
| オムツマイスター研修 | P3 |
| むすびプロジェクト 心の交流会 | P4 |
| 院内旅行 | P5 |
| 行事食 | P6 |

羽
たば
き



医療法人社団 巨樹の会

赤羽リハビリテーション病院



防災訓練

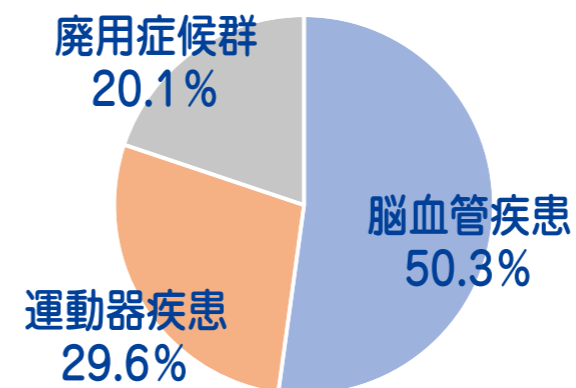


令和7年9月29日、当院では夜間に5階病棟で火災が発生したという想定で防災訓練を行いました。火災通報の流れや初期消火、避難経路を一つひとつ確認し、いざという時に慌てず行動できるよう参加した職員全員で声を出し、真剣に訓練へ取り組みました。また、消防署の皆さまにご協力いただき、煙体験テ

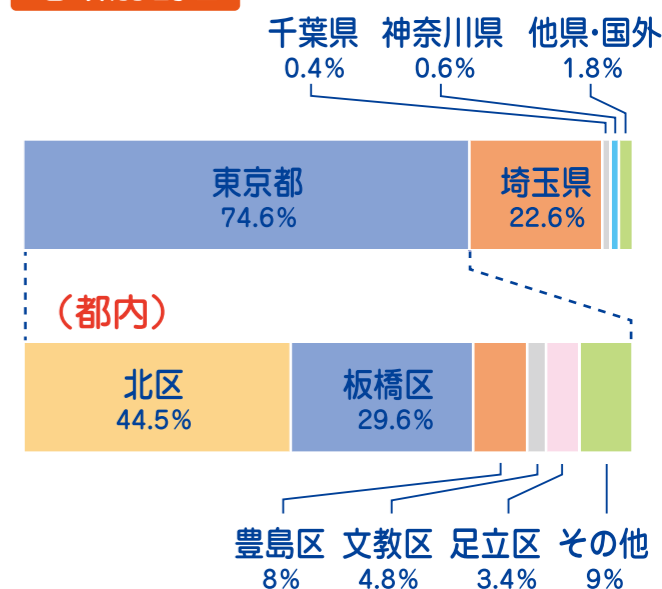
ントも設営。中に入ると一気に視界が悪くなり、テントは小さかったにも関わらず脱出に時間がかかってしまい、火災時の怖さを実感できる貴重な体験となりました。今後も、非常時に患者様と職員の安全を守るため、病院一丸となって訓練を行ってまいります！

令和6年度実績 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

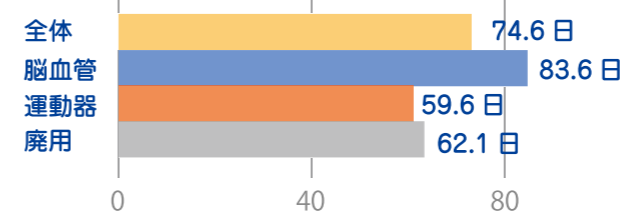
疾患別割合



地域別割合



平均在院日数



重症度

B項目(基準40%以上) **52.9%**
重症者改善率(基準30%以上) **57.6%**

入院患者数

1090 件

平均年齢

74.6 歳

アウトカム

リハビリテーションの実績を評価する指標
リハビリテーションの質の評価
(基準:40以上)

53.6

在宅復帰率

自宅、居宅系介護施設に退院したことを指す

88.2%

平均リハビリ単位数

8.3 単位 / 日



オムツマイスター研修

「オムツマイスター」とは、排泄ケアに関する専門的な知識を持ち、皮膚トラブルの予防や、不快感の軽減による安眠のサポートなど、患者様の快適な療養生活を支えるための資格制度です。排泄ケアは、ただの身体的な介助ではなく、患者様の生活の質を大きく左右する大切なケアの一つです。当院では、より適切にアテント社製の紙おむつを使用できるよう、製品の特性をしっかりと理解し、患者様一人ひとりに合った提案やアドバイスが行える体制づくりを進めています。今後も、多職種が協力しながら知識と技術を高め、患者様のより良い生活をサポートしてまいります。



むすび♡プロジェクト



「むすびプロジェクト」は当グループのリハビリ病院を退院された患者様が、その人らしく生きいきと生活していただけるよう、支援するための取り組みです。今回はその取り組みのひとつをご紹介します。

福祉と医療の連携について ~列島会・あきの会施設見学の実施~



令和7年6月28日、令和健康科学大学において「福祉と医療の連携を考える会」が開催されました。本会は、列島会・ゆとりあきの会の3法人が主催し、医療や福祉の現場で実際に行われている支援の取り組みが発表されました。発表では、利用者一人ひとりの個性を尊重した多様な支援のあり方が数多く紹介されました。

今回の会に先立ち、私達は列島会およびあきの会の各施設を見学する機会をいただきました。列島会では、全国でも受注売上が高く、規模の大きな就労支援事業所を展開しており、とりわけ障がいの特性を活かした芸術活動が印象的でした。現在は4名のアーティストの方々が、それぞれの感性を活かして創作に取り組んでいます。あきの会では、「障害児医療生活支援ホーム 虹の家」を運営しており、特に「在宅療養児一時受け入れ支援事業」に力を注いでいます。併設の「なないろ診療所」では、施設利用中に受診や薬の処方も可能で、ご家族のニーズに寄り添った支援が行われている点が大変印象的でした。見学を通して、患者さんが病院を退院された後の「生活期」にごよ、継続的であたたかな支援が必要であることをあらためて認識する機会となりました。

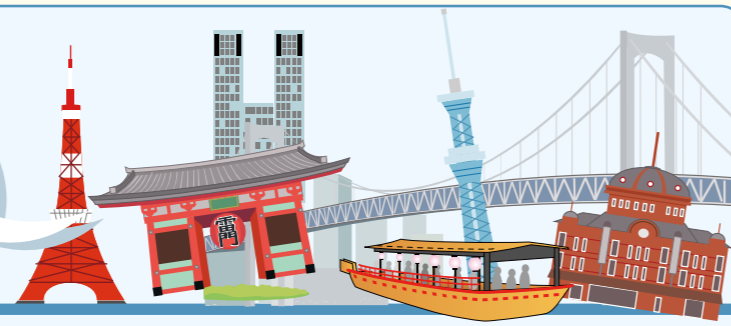
今回学んだことを今後の活動に生かすために、むすびプロジェクトでは「地域を支え、人に寄り添い、人生を応援する」という理念を大切にしながら、これからも活動を続けてまいります。

心の交流会



10月4日に当院で『心の交流会』を開催しました。当日は患者さま4名、家族さま2名に参加をいただきました。今回は『退院後の生活で困っているあれこれ』について座談会を行いました。当日は患者さま同士、家族さま同士が日頃の思いや不安を語り合い、共感し合うことができる貴重な時間となりました。参加者からは『外出の機会になった』『人と話す機会が出来てよかった』との声もありました。次回は2月の開催となります。ぜひ皆さんと「話してみたい!」という方は、どうぞお気軽に当院へお問い合わせください!

院内旅行



東京屋形船 隅田川周遊

私たちは院内旅行で、屋形船に乗ってきました。

揚げたての天ぷらやお刺身など、コース料理はどれも本当に美味しく大満足！船の屋上デッキに出ると、お台場やスカイツリーの景色がいつもとは違う表情で見て、とても新鮮でした。職場の仲間とお酒を片手に、プライベートな話題で盛り上がりながら、ゆったりとした時間を過ごすことができました。来年の院内旅行も、美味しいものや夜景を楽しめる場所へ行けたらいいなと思っています。



行事食

季節を感じられるよう月一回、行事食の提供を行っています。



◆ 8月行事食献立

- 冷やし中華
- 春巻き
- 大学芋

当院では季節にちなんだ行事食を提供しております。暑い夏をのりさけるよう冷たい冷やし中華をお届けしました。そのほかに春巻きや大学芋をそえて、見た目からも食欲がそえられるような行事食となりました。



◆ 9月行事食献立

- お赤飯
- 清まし汁
- 天ぷら4種
- きのこの白和え
- 栗ようかん

食欲の秋にぴったりな季節感あふれる食事となっています。天ぷらの盛り合わせは4種類の食材を使用し、華やかな内容となっています。きのこや栗といった秋らしい食材を用い、手作りの栗ようかんも好評いただきました。



◆ 10月行事食献立

- きのごはん
- けんちん汁
- 秋刀魚の塩焼き
- かぶと柿のマリネ
- りんごとはちみつゼリー

日がだんだんと短くなり、寒さが片鱗を見せてきました。身体が温まるようなけんちん汁に、秋の味覚をふんだんに取り入れたきのごはんや秋を感じられる内容となっています。






 つながるチカラ
 学校法人
 巨樹の会

未来の健康を
 守るのは、
 私だ。

- 看護学科
SCHOOL OF NURSING
- 理学療法学科
REHABILITATION / PHYSICAL THERAPY
- 作業療法学科
REHABILITATION / OCCUPATIONAL THERAPY


学校法人巨樹の会
令和健康科学大学
 REIWA HEALTH SCIENCES UNIVERSITY

〒811-0213 福岡市東区和白丘2丁目1番12号
 TEL 092-607-6701 (代表) FAX 092-607-6740
 HP: <https://www.rhs-u.ac.jp/>




新所沢駅から徒歩7分

病床数
221床


 社会医療法人社団 埼玉巨樹の会
所沢美原総合病院

〒359-0045
 埼玉県所沢市美原町2-2934-3
 TEL:04-2997-8199
 ■ 所沢美原総合病院HP <https://tmgh.jp/>



⚠ 公共交通機関等利用のお願い

当院は来院の皆様全員に提供できる駐車スペースを十分に持ち合わせておりません。誠に申し訳ございませんが、公共交通機関・タクシー等のご利用をお願い致します。また、お車でお越しの際は指定駐車場をご利用いただき、路上駐車などされない様お願い致します。何卒、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

▶ 徒歩ルート

本蓮沼駅 A1・A2 出口を出て西が丘サッカー場方面に徒歩で直進約 6 分

▶ バス(国際興業バス)ルート

赤羽駅西口 4 番乗り場「池袋」行・「日大病院」行・「大和町」行に乗車→「HPSC 北門」下車 徒歩約 1 分




 医療法人社団 巨樹の会
赤羽リハビリテーション病院

〒115-0055 東京都北区赤羽西 6 丁目 37 番 12 号
 E-mail: info@akabane-rh.jp
 TEL: 03-5993-5777 FAX: 03-5993-5778



SNS始めました!


 Instagram



AKA_REHA